

宮子姫や有間皇子

寺内町会館 展示物リニューアル



華やかな衣装や縁起絵巻などを展示

御坊市中町の御坊寺 日からリニューアルさ
内町会館の展示物が2れ、メインには「御坊

の歴史・伝統・文化特
集」として宮子姫や有
間皇子の衣装などが登
場した。

宮子姫、有間皇子関
係資料と、道成寺縁起
絵巻を展示。宮子姫と
有間皇子は劇団RAK
UYUから借りた衣装
を飾っており、資料は
今後さらに充実させ
る。道成寺縁起絵巻は
色つきの写本と未完成
の絵巻をガラスケース

に広げている。このほ
か中世の豪族湯川氏の
小松原館と亀山城址関
係資料、日高別院修繕
に関する寄進台帳の写
本など御坊の歴史を学
べる内容になっている。

サブ展示場では紀州
鉄道フォトコンテスト
入選作品、日高高校と
御坊商工の甲子園出場
の際の写真パネルなど
を新たに追加。偉人コ
ーナーでは養鶏産業の
先駆者である吉田八五
郎氏の資料、清高の画
家といわれた日高昌克
氏の直筆の絵画なども
展示している。